

製品名: CTP 合成酵素/CTPS ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84776**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 67 kDa ; Observed MW: 72 kDa

抗原情報

遺伝子名	CTPsynthase/CTPS
別名	CTP synthase 1; CTPS; IMD24;;CTPS1
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P17812
免疫原	ヒト CTPS1 由来の合成ペプチド

背景

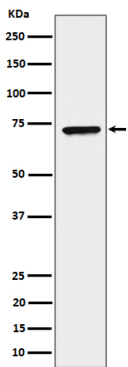
この酵素は、DNA、RNA、リン脂質の前駆体である CTP の de novo 合成に関与しています。L-グルタミンまたはアンモニアを窒素源

として、ATP 依存性の UTP から CTP へのアミノ化を触媒します。この酵素とその産物である CTP は、活性化リンパ球の増殖、ひいては免疫において重要な役割を果たします。

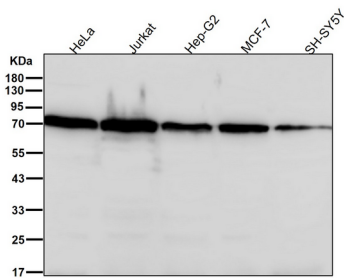
研究分野

-

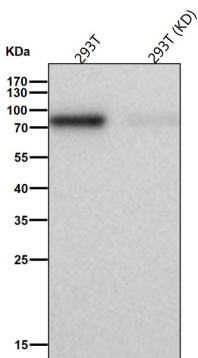
画像データ



HeLa 細胞溶解物中の CTP 合成酵素 / CTPS 発現のウェスタン ブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。